

## 開会の挨拶

小池和彰

東北学院大学経営学部教授

皆さん、こんばんは。東北学院大学経営学部の小池和彰です。本日は、税理士である藤村元先生に、『税務調査の現状と課題』というテーマでお話をいただくことになっています。

税務調査は、国民に対する国家権力の行使として、圧倒的な存在感を有しています。国税庁の使命は、納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現することであり、税務調査は、この使命の実現のために行われるものです。

税務調査の件数は、震災の影響で一時減少しましたが、税務署は、現在、調査件数を増やそうとしています。これから増加傾向にある税務調査の現状は、どのようなものでしょうか。今回は、税務調査にお詳しい藤村先生をお招きして、税務調査の現状と課題について、実体験等も交えて、お話ししていただきます。盛大な拍手をもってお迎えください。藤村先生、よろしくお願いいたします。